

2012年春の応用物理学関係連合講演会企画にあたって

応用物理学会講演会企画運営委員長
河田 聡

昨春の応用物理学関係連合講演会は東日本大震災の影響で開催を見合わせましたので、二年ぶりの春季講演会となります。2012年春季第59回応用物理学関係連合講演会は早稲田大学、早稲田中・高等学校で開催されます。17の大分類分科と2つの合同セッションにおいて3785件の一般講演が開催されます。併せて5件のチュートリアル（ショートコース）と37件のシンポジウムが開催されます。また160社以上の企業団体からの展示会も併設いたします。

昨今の経済状況の変化、若者人口の減少、産業のグローバル化・国際競争環境の中、応用物理学会の講演会も変革を求められています。今回より講演会は全ての中分類において登壇者が口頭発表とポスター発表を選択できるようにしました。また、シンポジウムにおいても一般講演の発表を受付けることにより、その活性化を図っております。更に一般セッションにおいてもより積極的に招待講演の数を増やし、また分科内シンポジウムの開催を行っております。前回から始まったチュートリアルは今回より有料とさせていただきます。また、全ての大分類において意見交換会を会期中に開催し、その大分類への登壇者や参加者の間においての意見交換の場を設けます。分類の見直しによる再編、委員の選出、英語セッションの導入、プログラムの編成などに関して活発な意見交換を期待しています。今回からは大分類の「2. 計測・制御」と「18. 応用物理一般」を統合し、「1. 応用物理学一般」に再編しました。この大分類を大分類1とすることにより、大分類「放射線」は大分類2となりました。

以下に講演会企画の主なトピックスを示します。

特別シンポジウム

- ・応用物理とグリーンサイアティ―発電、蓄電、送電、省電技術の現状と展望―
- ・元素戦略と応用物理

English セッション

- ・6. 4Novel Materials for Thin Films, 薄膜新材料
- ・8. 6General Plasma topics, New Application and Interdisciplinary Area, プラズマ現象・新応用・融合分野
- ・シンポジウム「JSAP-KPS Joint Symposium "Japan-Korea Symposium on Photovoltaics"」
- ・シンポジウム「有機分子・バイオエレクトロニクス分科会企画：最先端バイオイメージング」

応用物理学会スクール

- ・機能性酸化物入門～理論、加工・計測技術、応用～
- ・半導体リソグラフィ技術の基礎

講演プログラム及び講演会場、展示企業及び展示ブースなどが昨年同様、iPhone と iPad のアプリで提供されていますのでご利用ください。これを使えば、講演会場の号館や展示会のブースの場所がスマートフォンの表示画面でキャンパス地図から案内される他、講演者や講演タイトル、講演時間なども簡単に検索できます。

本年は機関誌「応用物理」創刊80周年、論文誌「JJAP」創刊50周年にあたります。その記念企画「JJAP これまでの50年、これからの50年」なども企画されていますので、奮ってご参加ください。参加者にとって有意義で楽しく充実した学術講演会になるよう願っております。最後になりましたが、講演会場をご提供いただいた早稲田大学、早稲田中・高等学校と現地実行委員の先生方に深く感謝いたします

English Sessionのご案内

下記の4つのセッションでEnglish Sessionが開催されます。

6.4 薄膜新材料

3月16日(金) 13:30～18:15 F2会場(15号館地下1階 03)

8.6 プラズマ現象・新応用・融合分野

3月16日(金) 9:00～17:15 B8会場(8号館3階 321)

JSAP-KPS Joint Symposium "Japan-Korea Symposium on Photovoltaics"

3月15日(木) 13:00～16:25 A1会場(8号館地下1階 B101)

有機分子・バイオエレクトロニクス分科会企画：最先端バイオイメージング

3月15日(木) 13:30～16:15 F8会場(15号館2階 203)